

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

■ 生誕百年 映画監督 黒澤明  
Akira Kurosawa Retrospective at his Centenary

2010年11月9日(火)–12月26日(日)

11–12月の休館日:

月曜日、11月1日(月)–5日(金)、11月7日(日)、8日(月)、  
12月27日(月)–2011年1月6日(木)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円／高校・大学生・シニア300円／小・中学生100円／

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンバスメンバーズは無料

発券=2階受付

•観覧券は当日・当該回のみ有効です。

•発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締め切ります。

•学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンバスメンバーズの方は、証明できるもの  
をご提示ください。

•発券は各回1名につき1枚のみです。

撮影(右):田村彰英



東京国立近代美術館 フィルムセンター

National Film Center  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



生誕百年

映画監督

# 黒澤 明



2010  
**11-12**

NFCカレンダー  
2010年11-12月号

# 大ホール 上映作品

生誕百年  
映画監督 黒澤明  
Akira Kurosawa  
Retrospective at his Centenary

世界の映画史に峻厳とそびえ立つ巨人—黒澤明。生誕百年の節目にあたるこの2010年、フィルムセンターでは上映会と展覧会という二つの企画でその偉業を顕彰します。

1910年東京に生まれた黒澤監督は、青年期には画家を目指しましたが1936年にP.C.L.映画製作所に入社、山本嘉次郎監督を師と仰いで助監督修業に励み、1943年の『姿三四郎』で演出家としての道を歩み始めます。戦後は、厳しい世相を見つめながら『酔いどれ天使』(1948年)などで頭角を現し、1950年の『羅生門』は翌年のヴェネチア国際映画祭でグランプリを受賞、日本映画の高い芸術性を海外に知らしめました。以降、『生きる』(1952年)、『七人の侍』(1954年)、『蜘蛛巣城』(1957年)、『用心棒』(1961年)、『天国と地獄』(1963年)など多彩なジャンルにわたる骨太の傑作群は、ついに日本社会の話題であり続けたばかりか、各国の観客から強く支持され、世界の映画人にインスピレーションを与えてきました。後年には『デルス・ウザーラ』(1975年)や『乱』(1985年)といった国際的な連携による大作にもチャレンジし、その名声は永遠のものとなっています。

本上映会では、遺作『まあだだよ』(1993年)にいたる30本の監督作品のほか、他の監督たちによって映画化された脚本作品20本を加えた計50本の上映を通して、日本が誇る「世界のクロサワ」の足跡を回顧します。

- =監督・演出 □=原作・原案 ▲=脚本・脚色
- =撮影 ○=美術 △=音楽 ▪=出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



姿三四郎



酔いどれ天使

**1 11/9(火)1:00pm 12/4(土)11:00am**  
**姿三四郎[最長版]**(90分・35mm・白黒)  
富田常雄の柔道小説を、日本映画化されたダイナミックな表現で映画化した記念すべきデビュー作。黒澤は映画評論家の淀川長治に「ギャメラはハリー(三村明)だぞ」と初監督の喜びを語ったという。1944年の再公開時に短縮された版と、ロシアのゴスフィルモフォンドで発見された約12分の場面を合わせて2003年に復元された最長版を上映(オリジナルは97分)。

'43(東宝)■黒澤明□富田常雄■三村明■戸塚正夫■鈴木静一■大河内傳次郎、藤田進、轟夕起子、月形龍之介、志村喬、花井蘭子、青山杉作、菅井一郎、小杉義男、高堂國典、瀬川路三郎、河野秋武

**2 11/9(火)4:00pm 12/11(土)11:00am 12/17(金)4:00pm**  
**一番美しく**(85分・35mm・白黒)

兵器用のレンズを作る軍需工場に従事され、増産に励む「女子挺身隊」の少女たちを描く。女優たちを実際に合宿させて撮影を行うことにより、緊張感あふれる姿が活写された。「『一番美しく』という作品は、小品ではあるが、私の一番可愛い作品である。主演の矢口陽子は翌年に黒澤夫人となった。

'44(東宝)■黒澤明■小原廉治■安部輝明■志村喬、清川莊司、菅井一郎、入江たか子、矢口陽子、谷間小百合、尾崎幸子、西垣シヅ子、鈴木あさ子、登山晴子、広町とき子、人見和子

**3 11/9(火)7:00pm 12/1(水)7:00pm 12/4(土)1:30pm**  
**續 姿三四郎**(82分・35mm・白黒)

『姿三四郎』の大ヒットを受けて製作された続篇。前作で敗れた檜垣源之助の弟二人が復讐のため三四郎に闘いをいどむ。拳闘や唐手など異種格闘技の見せ場を増やし、月形龍之介が源之助と弟・鉄心の二役を演じている。末弟・源三郎の造形に能の影響が見られるのも興味深い。

'45(東宝)■黒澤明■富田常雄■伊藤武夫■久保一雄■鈴木静一■大河内傳次郎、藤田進、月形龍之介、河野秋武、轟夕起子、清川莊司、森雅之、宮口精二、石田鐵、光一、高堂國典、菅井一郎

**4 11/10(水)1:00pm 12/25(土)11:00am**

**虎の尾を踏む男達**(59分・35mm・白黒)

能の『安宅』歌舞伎の「勧進帳」で知られる義経と弁慶の安宅越えの物語を翻案した黒澤初の時代劇。新たに創作されたエノケン(榎本健一)の「強力」が狂言回しとして加わり、忠誠心のドラマを引き立てている。終戦直後に完成しながら占領軍の検閲で公開は7年後となつた。

'45(東宝)■黒澤明■伊藤武夫■久保一雄■服部正一■大河内傳次郎、藤田進、榎本健一、森雅之、志村喬、河野秋武、小杉義男、横尾泥海男、仁科周芳、久松保夫、清川莊司

**5 11/10(水)4:00pm 11/28(日)5:00pm 11/30(火)4:00pm**

**わが青春に悔なし**(110分・35mm・白黒)

戦後第1作。占領軍の民主化政策に沿って、戦前の「京大事件」と「ゾルゲ事件」を題材にした久坂栄二郎の脚本を映画化。従来の日本映画には見られなかつた原節子の強烈な女性像が話題となつた。「これがはじめて僕にとっては『作品の上でもが言える』写真だな。だから、僕に反発する人とアツレキがはじまつたのこの作品からなんだ」。

'46(東宝)■黒澤明■久坂栄二郎■中井朝一■北川恵司■服部正一■原節子、藤田進、大河内傳次郎、杉村春子、三好栄子、河野秋武、高堂國典、志村喬、深見泰三、清水将夫、田中春男

**6 11/10(水)7:00pm 12/5(日)11:00am**

**素晴らしき日曜日**(109分・35mm・白黒)

終戦直後の廃墟の中で、恋人たちが空想で貧しさに立ち向かうファンタジー。脚本はD.W.グリフィス『恋と馬鹿晩』(『素晴らしい哉人生』)からヒントを得た黒澤のアイデアに基づく。ヒロインがスクリーンから観客に向かって拍手を請う場面は、日本では不評を買ったがフランスで絶賛され、アラン・レネは黒澤の最高傑作と評している。

'47(東宝)■黒澤明■植草圭之助■中井朝一■久保一雄■服部正一■沼崎勲、中北千枝子、渡邊篤、中村是好、内海突破、並木一路、菅井一郎、清水将夫、小林十九二、水谷史朗、日高あぐり、有山緑、堺左千夫

**7 11/11(木)1:00pm 12/5(日)2:00pm 12/24(金)3:00pm**

**酔いどれ天使**(98分・35mm・白黒)

重い結核を患うやくざと、彼を更正させようとする洒びたりの医者。前年に映画デビューした三船敏郎が野生味あふれる個性をいかんなく發揮し、以後の黒澤作品に欠かせない存在となつた。キネマ旬報ベストテンで初の1位を受賞。話題になった松山崇の美術は、山本嘉次郎監督『新馬鹿時代』のために作られた闇市のオーブンセットを再利用したものであった。

'48(東宝)■黒澤明■植草圭之助■伊藤武夫■松山崇■早坂文雄■志村喬、三船敏郎、山本禮三郎、木暮実千代、中北千枝子、千石規子、笠置シズ子、進藤英太郎、清水将夫、殿山泰司、久我美子、飯田蝶子

**8 11/11(木)4:00pm 12/3(金)4:30pm 12/12(日)11:00am**

**静かなる決闘**(95分・35mm・白黒)

手術中に患者の梅毒を移された青年医師が婚約者を避けて一人病と闘う苦悩を描く。菊田一夫の舞台劇『堕胎医』を谷口千吉とともに脚色。東宝争議のために初めて他社で監督した作品で、黒澤が山本嘉次郎、成瀬巳喜男、谷口千吉、木本荘二郎とともに立ち上げた同人組織・映画芸術協会の第1回作となつた。

'49(大映東京)■黒澤明■小原廉治■安部輝明■志村喬、清川莊司、菅井一郎、入江たか子、矢口陽子、谷間小百合、尾崎幸子、西垣シヅ子、鈴木あさ子、登山晴子、広町とき子、人見和子

**9 11/11(木)7:00pm 12/19(日)2:00pm 12/21(火)0:30pm**

**野良犬**(122分・35mm・白黒)

うだるような猛暑に包まれた敗戦直後の東京を舞台に、拳銃を奪われた新米刑事がベテラン刑事とともに犯人を追いつめる姿をスリリングに描く。推理作家G・シムノンを愛読していた黒澤が新進の菊島隆三と意気投合し、警視庁の膨大な資料から脚本を練り上げた。有名な闇市の撮影は監督補佐を務めた本多猪四郎のB班によるもの。

'49(新東宝=映画芸術協会)■黒澤明■菊島隆三■中井朝一■松山崇■早坂文雄■三船敏郎、三條美紀、志村喬、植村謙二郎、山口勇、千石規子、中北千枝子、宮島健一、泉静治、伊達正、宮島城之

**10 11/12(金)1:00pm 12/11(土)1:30pm**

**醜聞 スキャンダル**(104分・35mm・白黒)

雑誌に人気歌手とのスキャンダル記事をでっち上げられた新進画家が、名誉を守るために一人の老弁護士を雇うが…。マスコミの非人間的な言論の暴力に対する「抗議の映画」を意図した黒澤は、悪徳弁護士の蛭田といふ「思わぬ人物が主人公よりも生々と活動を始めて、その人物に引きずり廻されてしまった」と述懐している。

'50(松竹大船)■黒澤明■菊島隆三■生方敏夫■演田辰雄■早坂文雄■三船敏郎、山口淑子、桂木洋子、千石規子、小澤榮、志村喬、日守新一、三井弘次、清水一郎、岡村文子、清水将夫、北林谷榮

**11 11/12(金)3:30pm 12/12(日)1:30pm**

**羅生門[デジタル復元版]**(88分・35mm・白黒)

ヴェネチア国際映画祭グランプリ、米アカデミー最優秀外国語映画賞に輝き、黒澤の名を世界に知らしめた1本。森の中で起きた殺人事件をめぐる不条理劇を、実験的な話法と撮影を駆使して映像化。シナリオは芥川龍之介の「藪の中」を新人の橋本忍が脚色、黒澤のアイデアで同じ芥川の「羅生門」の内容が加えられた。

'50(大映京都)■黒澤明■芥川龍之介■橋本忍■宮川一夫■松山崇■早坂文雄■三船敏郎、京マチ子、志村喬、森雅之、千秋実、上田吉二郎、本間文子、加東大介

**12 11/12(金)6:00pm 12/4(土)4:00pm**

**白痴**(166分・35mm・白黒)

ドストエフスキイの小説を翻案した野心作。ロシアの映画監督グリゴリー・コージンツエフは「古典を映画に再現した奇蹟である。ドストエフスキイの一一行が蘇り、繊細な言葉の使い方が具体化した」と評している。当初黒澤が意図した265分のオリジナルから大幅な短縮を余儀なくされた。

'51(松竹大船)■黒澤明■ドストエフスキイ■久坂栄二郎■生方敏夫■松山崇■早坂文雄■原節子、森雅之、三船敏郎、久我美子、志村喬、東山千榮子、柳永二郎、千秋實、千石規子、高堂國典、左ト全、三好栄子

**13** 11/13(土)11:30am 12/7(火)7:00pm

### 生きる(143分・35mm・白黒)

東宝復帰第1作。不治の病を宣告された市役所の一課長が、絶望を克服し残された人生を全力で生き抜く姿を、彼の通夜に集った人々の回想という斬新な話法で描く世界にも類を見ない集団での脚本執筆が本作から定着した。ベルリン国際映画祭銀熊賞を受賞。  
'52(東宝)監黒澤明脚橋本忍、小國英雄<sup>中井朝一</sup>美松山崇<sup>早坂文雄</sup>志村喬、日守新一、田中春男、千秋實、小田切みき、左ト全、山田己之助、藤原金足、小堀誠、金子信雄、中村伸郎、渡辺篤

**14** 11/13(土)3:00pm 12/1(水)11:30am 12/24(金)5:30pm

### 七人の侍(206分・35mm・白黒)

農民に雇われた7人の浪人と野武士たちの壯絶な闘いを空前のスケールで描き、その後も様々なリメイク作品を生んだ大活劇。「黒澤のジョン・フォードに対する尊敬を証す傑作」(ロッド・マクエンーンの評)。溝口健二の『山椒大夫』とともにヴェネチア国際映画祭銀獅子賞を受賞。1982年「サント&サウンド」誌映画史上トップテンでは第3位に選ばれた。

'54(東宝)監黒澤明脚橋本忍、小國英雄<sup>中井朝一</sup>美松山崇<sup>早坂文雄</sup><sup>三船敏郎</sup>志村喬、津島恵子、島崎雪子、藤原金足、加東大介、木村功、千秋實、宮口精二、小杉義男、左ト全、稻葉義男、土屋嘉男、高堂國典

**15** 11/14(日)11:00am 12/9(木)4:00pm 12/22(水)4:00pm

### 生きものの記録(103分・35mm・白黒)

原水爆の脅威から逃れようと一家のブラジル移住を計画する工場経営者。黒澤映画のスタイルを特徴づけるマルチカム方式の撮影が本作より全面的に採用された。当時35歳の三船敏郎が70歳の老人を演じているのも見所。音楽は『酔いどれ天使』以来の盟友・早坂文雄の遺作となつた。

'55(東宝)監黒澤明脚橋本忍、小國英雄<sup>中井朝一</sup>美松山崇<sup>早坂文雄</sup><sup>三船敏郎</sup>志村喬、千秋實、清水将夫、三好栄子、青山京子、東郷晴子、千石規子、根岸明美、太刀川洋一、上田吉二郎、東野英治郎

**16** 11/14(日)2:00pm 12/2(木)7:00pm 12/14(火)1:00pm

### 蜘蛛巣城(109分・35mm・白黒)

シェークスピア四大悲劇の「マクベス」を日本の戦国時代の物語に翻案。能楽に造詣の深い黒澤はフルショットを多用して幽幻的様式美を実現。この年10月の英ナショナル・フィルム・シアター開所式では本作品が記念上映された。『生きものの記録』で師匠・早坂文雄の音楽を完成させた佐藤勝が本作以降の黒澤作品を担当。

'57(東宝)監黒澤明脚小國英雄、橋本忍、菊島隆三<sup>中井朝一</sup>村木與四郎<sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>志村喬、山田五十鈴、志村喬、久保明、太刀川洋一、千秋實、佐々木孝丸、清水元、高堂國典、上田吉二郎、三好栄子、浪花千栄子

**17** 11/14(日)5:00pm 11/30(火)1:00pm 12/18(土)4:30pm

### どん底(125分・35mm・白黒)

シェークスピア悲劇の映画化に続いてゴーリキーの同名戯曲を翻案した作品。江戸の崖下にある一軒の木質宿を舞台に、世間から見捨てられた人々の絶望的な人生が、馬鹿離の陽気なリズムとともに描かれる。入念なりハーサルから生まれた名優たちのアンサンブルとマルチカム・システムによる撮影が一つの到達点を示した。

'57(東宝)監黒澤明脚ゴーリキ<sup>小國英雄</sup><sup>山崎市雄</sup>村木與四郎<sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>山田五十鈴、香川京子、中村鶴治郎、千秋實、藤原金足、根岸明美、清川虹子、三井弘次、東野英治郎、田中春男、三好栄子、左ト全、渡辺篤、上田吉二郎、藤木悠、藤田山

**18** 11/16(火)0:00pm 12/5(日)4:30pm 12/15(水)4:00pm

### 隠し砦の三悪人(138分・35mm・白黒)

お家再興を願う家臣が姫を連れ、軍用金とともに隣国へ脱出する道程を描いたアクション映画。黒澤作品では初のワイドスクリーンの効果も存分に発揮されている。強欲で喜劇的な2人の農夫や男勝りの姫のキャラクタなど、『スター・ウォーズ』に多くの影響を与えたことでも知られる。ベルリン国際映画祭銀熊賞を受賞。

'58(東宝)監黒澤明脚菊島隆三、小國英雄、橋本忍<sup>山崎市雄</sup>村木與四郎<sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>千秋實、藤原金足、藤田進、志村喬、上原美佐、三好栄子、樋口年子、藤木悠、土屋嘉男、高堂國典、加藤武

**19** 11/16(火)3:30pm 12/11(土)4:00pm 12/22(水)0:30pm

### 悪い奴ほどよく眠る(151分・35mm・白黒)

汚職事件の犠牲で父親を亡くした青年が、政治家らへの復讐に立ち上がる。黒澤プロの第1作となった作品で、現代社会にはびこる巨悪を告発するメッセージを盛り込みながら、サスペンスマニアとしても一級の出来映えを見せた。『悪い奴ほどよく眠る』の最初の三十分は、私が今迄見たどの映画よりも完璧に思える(フランシス・コッポラ)。

'60(黒澤プロ=東宝)監黒澤明脚小國英雄、久板榮二郎、菊島隆三、橋本忍<sup>逢澤譲</sup><sup>村木與四郎</sup><sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>森雅之、香川京子、三橋達也、志村喬、西村晃、加藤武、藤原金足、笠智衆、宮口精二、三井弘次、三津田健、中村伸郎、藤田進

**23** 11/17(水)6:00pm 11/20(土)4:00pm 12/10(金)0:00pm

### 赤ひげ(185分・35mm・白黒)

「医は仁術」を実践する小石川養成所の医師“赤ひげ”的物語。3億円近い製作費と足掛け12ヶ月に及ぶ撮影期間をかけた大作で、養成所の大オープンセットや小道具へのこだわりも伝説化している。この後黒澤の作品には5年のブランクが生じ、三船とのコンビも本作が最後となった。ヴェネチア国際映画祭サン・ジョルジョ賞を受賞。

'65(黒澤プロ=東宝)監黒澤明脚山本周五郎<sup>井手雅人</sup>、小國英雄、菊島隆三<sup>中井朝一</sup>齊藤孝雄<sup>村木與四郎</sup><sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>加山雄三、山崎努、田令子、桑野みゆき、香川京子、江原達怡、二木てるみ、根岸明美、頭師佳孝、田中綱代

**24** 11/18(木)11:00am 12/8(水)7:00pm 12/23(木・祝)1:30pm

### どですかでん(140分・35mm・カラー)

米資本による「トラ・トラ・トラ!」「暴走機関車」の頓挫を経て、黒澤が木下恵介、小林正樹、市川崑と結成した「四騎の会」による第1回作品。山本周五郎作品の三度目の映画化で、黒澤初のカラー作品ともなつた。毎日空想の電車を走らせる六ちゃんをはじめ奇妙な集落に住む人々のささやかな生活が、強烈な原色を用いて映像化されている。

'70(四騎の会=東宝)監黒澤明脚山本周五郎<sup>小國英雄</sup>、橋本忍<sup>齊藤孝雄</sup>、福澤康道<sup>村木与四郎</sup>、村木忍<sup>宇武満徹</sup>脚頭師佳孝、菅井さん、殿村敏之、三波伸介、楠侑子、伴淳三郎、丹下キヨ子、日野道夫、古山桂治、下川辰平、田中邦衛、吉村実子、井川比佐志

**25** 11/18(木)2:30pm 11/30(火)7:00pm 12/12(日)4:00pm

### デルス・ウザーラ(141分・35mm・カラー)

ロシアの探検家アルセニエフと彼の活動を助けた猟師デルスの交流を、雄大な自然の中に描き出したソ連との合作映画(オリジナルは70mm)。黒澤は中井朝一キヤメラマンらわずか5人の日本人スタッフとソビエトに渡り、1年7ヶ月におよぶ滞在で本作を完成させた。モスクワ国際映画祭金賞、米アカデミー賞最優秀外国語映画賞を受賞。

'75(モスクワ)<sup>ソスフィルム</sup>監黒澤明脚ラジーミル・アルセニエフ<sup>ユーリー・ナギービン</sup><sup>中井朝一</sup>、ユーリー・ガントマン、ヨードル・ドロヌラボフ<sup>ユーリー・ラクシヤ</sup><sup>イサーク・シュワルツ</sup><sup>ユーリー・サローミン</sup>、マキシム・ムンズク、スペトラーナ・ダニエルチエンコ、ディマ・コルシコフ、シュメイクル・チョクモロフ

**26** 11/18(木)6:00pm 12/3(金)0:30pm 12/25(土)1:00pm

### 影武者(180分・35mm・カラー)

武田信玄の影武者に仕立てられた男の視線を通して、崩壊する武田家の悲劇を描いた大作。『どですかでん』から10年振りの日本映画となった本作は、製作発表以来、F・コッポラとG・ルーカスによる海外版プロデュース、日本初のワールド・プレミアなど多くの話題に包まれ、カンヌ国際映画祭ではパルム・ドールを受賞した。

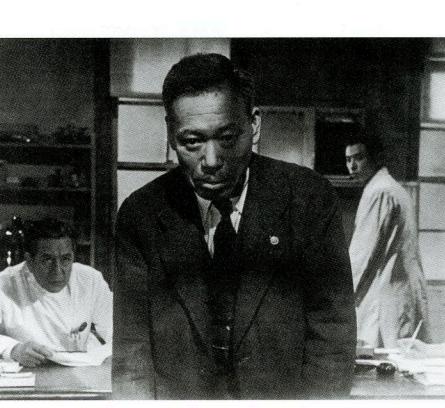
'80(黒澤プロ=東宝)監黒澤明脚井手雅人<sup>齊藤孝雄</sup>、上田正治<sup>村木與四郎</sup><sup>池辺晋一郎</sup><sup>仲代達矢</sup>、山崎努、萩原健一、根津甚八、大滝秀治、隆大介、油井昌由樹、桃井かおり、倍賞美津子、室田日出男、志村喬、藤原金足

**22** 11/17(水)2:30pm 12/18(土)11:00am 12/22(水)7:00pm

### 天国と地獄(143分・35mm・パートカラー)

丘の上の大邸宅を3層の安アパートから見つめる誘拐犯と刑事たちの息詰まる対決を描いた社会派サスペンス。エド・マクペインの「キングの身代金」を原作としているが、ほとんどのトリックは黒澤ははじめとする脚本家のアイデアである。特急こだまを用いた身代金受渡しのシーンは8台のキャメラを使って1回で撮り上げられた。

'62(黒澤プロ=東宝)監黒澤明脚エド・マクペイン<sup>小國英雄</sup>、菊島隆三、久板榮二郎<sup>中井朝一</sup>、齊藤孝雄<sup>村木與四郎</sup><sup>佐藤勝</sup><sup>三船敏郎</sup>、仲代達矢、香川京子、三橋達也、木村功、石山健二郎、加藤武、志村喬、田崎潤、中村伸郎、伊藤雄之助、山崎努



生きる



七人の侍

**27** 11/19(金)0:30pm 12/2(木)3:00pm 12/26(日)4:00pm

### 乱(162分・35mm・カラー)

毛利元就の“三本の矢”的エピソードとシェークスピアの「アリア王」に想を得た絢爛たる大作時代劇。脚本の執筆から完成までに10年近くを要し、日仏合作で26億円の製作費が投じられた。米アカデミー賞の監督賞他4部門にノミネートされ、ワダエミが衣裳デザイン賞を受賞。

'85(ヘラルド・エース=グリニッヂ・フィルム・プロダクション)黒澤明(脚)小国英雄、井手雅人(原)斎藤孝雄、上田正治(脚)村木与四郎、村木忍(原)武満徹(脚)仲代達矢、寺尾聰、根津甚八、隆大介、原田美枝子、宮崎美子、野村武司、井川比佐志、ピーター、油井昌由樹、加藤武、田崎潤、植木等

**28** 11/19(金)4:00pm 12/7(火)1:00pm 12/23(木・祝)4:40pm

### 夢(119分・35mm・カラー)

狐の嫁入り、死せる戦友の亡靈、ゴッホの絵に迷い込む男など、監督が実際に見たという夢を全8話のオムニバスにまとめた作品で、黒澤の絵画的資質が存分に發揮されている。S・スピルバーグが製作総指揮にあたり、M・スコセッシがゴッホ役で登場。最終話に登場する川面の撮影方法にはA・タルコフスキーの助言が活かされたとい。

'90(黒澤プロ)黒澤明(脚)斎藤孝雄、上田正治(脚)村木与四郎、櫻木晶(脚)辺晋一郎(脚)寺尾聰、倍賞美津子、根岸季衣、原田美枝子、伊崎充則、中野聰彦、頭師佳孝、井川比佐志、いかりや長介、笠智衆、マーチン・スコセッシ

**29** 11/19(金)7:00pm 12/9(木)1:00pm 12/25(土)5:00pm

### 八月の狂詩曲(98分・35mm・カラー)

村田喜代子の芥川賞受賞作「鍋の中」を黒澤自ら脚色。長崎の祖母と孫たちの夏休みの交流を通して原爆の傷跡が描かれる。17日間で脱稿したシナリオをもとに、「夢」の完成後、異例の早さで振り上げられ、世界最高齢監督の一人となった巨匠の新たな創作意欲を印象づけた。ハワイからやってくる甥をリチャード・ギアが演じたのも話題となつた。

'91(黒澤プロ)黒澤明(脚)村田喜代子(原)斎藤孝雄、上田正治(脚)村木与四郎(脚)辺晋一郎(脚)村瀬幸子、吉岡秀隆、大實智子、鈴木美恵、伊崎充則、井川比佐志、根岸季衣、河原崎長一郎、茅島成美、リチャード・ギア

**30** 11/20(土)11:00am 12/8(木)4:00pm 12/24(金)0:00pm

### まあだだよ(134分・35mm・カラー)

晩年の内田百閒と門下生たちの心暖まる交流。遺作となつたこの作品では、どこまでも穏やかさをたたえたその物語とは対照的に、マルチカム、望遠レンズによるダイナミックな造形が前衛の域に達している。先生の妻を演じ黒澤作品に久々の出演となつた香川京子の名演も注目を集めた。

'93(大映=電通=黒澤プロ)黒澤明(脚)内田百閒(原)斎藤孝雄、上田正治(脚)村木与四郎(脚)辺晋一郎(脚)松村達雄、香川京子、井川比佐志、所ジョージ、油井昌由樹、寺尾聰、日下武史、小林亜里、平田満、渡辺哲、頭師孝雄、吉岡秀隆

**32** 11/21(日)11:00am 12/7(火)4:00pm

### 銀嶺の果て(88分・35mm・白黒)

雪深い北アルプスに逃げ込んだ三人組の銀行強盗が、山小屋の主とその娘、そして登山家を巻き込んでしまう。黒澤が助監督時代をともにした谷口千吉の監督第1作で、脚本は黒澤のオリジナル。三悪人の一人に新人の三船敏郎が抜擢されて鮮烈なデビューを飾った。

'47(東宝)谷口千吉(脚)黒澤明(原)瀬川順一(原)川島泰三(原)伊福部昭(脚)三船敏郎、志村喬、若山セツ子、河野秋武、杉義男、高堂國典、深見泰三、坂間永三郎、大町文夫、望月伸光、浅田健三

**33** 11/21(日)2:00pm 12/2(木)1:00pm

### 肖像(73分・35mm・白黒)

木下恵介が黒澤に脚本を依頼。ライバル二人の初顔合わせが大きな注目を集めた。間借りを立ち退かせようと企む不動産屋に連れられ、家の2階に住み込むことになった女が、善人揃いの一家に感化されて生き方を変えるという物語は、木下のデビュー作『花咲く港』にも通じる。

'48(松竹大船)木下恵介(脚)黒澤明(原)楠田浩之(原)小島基司(原)木下忠司(脚)井川邦子、三宅邦子、三浦光子、菅井一郎、東山千栄子、小澤栄太郎、藤原釜足、佐田啓二、桂木洋子、安部徹、山路義人

**34** 11/21(日)5:00pm 12/8(木)1:00pm

### ジャコ萬と鉄(90分・35mm・白黒)

谷口千吉監督の第2作。梶野恵三の「鯨漁場」(後に「ジャコ萬と鉄」に改題)を、黒澤と谷口千吉が共同で脚色。北海道の鯨漁場に生きる無法者ジャコ萬(月形龍之介)と網元の息子・鉄(三船敏郎)の対立を軸に、エネルギッシュな男の世界が展開する。

'49(東宝=49年プロ)谷口千吉(脚)梶野恵三(原)黒澤明(原)瀬川順一(原)辰雄(原)伊福部昭(脚)三船敏郎、月形龍之介、濱田百合子、久我美子、進藤英太郎、英百合子、藤原釜足、清川虹子

**35** 11/24(木)4:00pm 12/16(木)1:00pm

### 暁の脱走(110分・35mm・白黒)

肉体派文学を提唱して一世を風靡した田村泰次郎の「春姫伝」を映画化した戦後反戦映画の代表作。谷口千吉と黒澤が共同で執筆した脚本は占領軍の検閲で何度も書き直しを命じられたが、中国で捕虜になった谷口をはじめ外地での体験を持つスタッフ・キャストの結集により、日本軍の非人道的な階級制度を糾弾する野心作となつた。

'50(新東宝)谷口千吉(脚)田村泰次郎(原)黒澤明(原)三村明(原)松山崇(原)早坂文雄(原)池部良、小澤榮、山口淑子、伊豆肇、田中春男、柳谷寛、清川莊司、若山セツ子、立花満枝、安雙三枝、利根はるゑ

**36** 11/23(火・祝)11:00am 12/9(木)7:00pm

### 殺陣師段平(104分・35mm・白黒)

1949年に初演された長谷川幸延の同名戯曲を、黒澤が脚色した芸道ものの1本。澤田正二郎が率いる新国劇の頭取で、殺陣師上りの市川段平(月形)が、髪結いの妻・お春(山田)の献身的なささえを得ながら、リアリスティックな新しい殺陣を生み出そうと奮闘する。マキノ雅弘の回想によると、黒澤が執筆した脚本を、マキノが大幅に手直ししたとい。

'50(東横映画)マキノ雅弘(脚)長谷川幸延(原)黒澤明(原)三木滋人(原)堀保治(原)大久保徳次郎(原)市川右太衛門、月形龍之介、山田五十鈴、杉狂兒、月丘千秋、進藤英太郎、横山エンタツ、加藤嘉、原健作、高松錦之助

**37** 11/23(火・祝)2:00pm 12/16(木)7:00pm

### 獸の宿(85分・35mm・白黒)

藤原審爾の「湖上の薔薇」を黒澤が脚色。やくざの足を洗い湖畔のホテルを経営する老人のものとに、一人の殺人犯が駆け込む。老人の過去の秘密を握る男は傍若無人にふるまい、やがて孫娘にも危害を及ぼすとする。この年にデビューした岸恵子がヒロインに扮している。

'51(松竹京都)大曾根辰夫(原)藤原審爾(原)黒澤明(原)片岡清(原)桑野春英(原)加藤光男(原)鶴田浩二、岸恵子、志村喬、小林トシ子、藤原釜足、毛利菊枝、有島一郎、清水将夫

**38** 11/23(火・祝)5:00pm 12/16(木)4:00pm

### 荒木又右卫門 決闘鍵屋の辻(82分・35mm・白黒)

チャンバラ描写の革新に力を注いだ占領期の黒澤は、本作において三十六人斬りで有名な荒木又右衛門の英雄的なイメージを破壊し、史実に基づいた生々しい人間ドラマに換骨奪胎した。『羅生門』の撮影時に黒澤と知りあつた大映の森一生が、東宝に招かれて撮った作品。

'52(東宝)森一生(原)黒澤明(原)山崎一雄(原)松山崇(原)西橋郎(原)三船敏郎、濱田百合子、志村喬、片山明彦、千秋實、加東大介、徳大寺伸

**39** 11/24(水)7:00pm 12/19(日)11:00am

### 戦国無頼(105分・35mm・白黒)

「サンデー毎日」に連載された井上靖の同名小説を黒澤と稻垣浩が共同で脚色。織田信長に滅ぼされた浅井長政の家臣三人(三船敏郎、三国連太郎、市川段四郎)。離れ離れとなつた彼らはそれぞれ流転の人生を歩み、再び戦場で会つ。

'52(東宝)稻垣浩(原)井上靖(原)黒澤明(原)飯村正(原)北猛夫(原)伊玖磨(原)三船敏郎、三國連太郎、市川段四郎、山口淑子、浅茅しのぶ、志村喬、東野英治郎、香川良介、青山杉作、三好栄子、高堂国典

**40** 11/25(木)1:00pm 12/21(木)3:30pm

### 吹けよ春風(82分・35mm・白黒)

『暁の脱走』に次いで、再び黒澤が盟友・谷口千吉監督に脚本協力。東京の街を走るタクシー運転手と様々な乗客との触れ合いをエピソード風に描いた心温まる作品。三船敏郎が金儲けよりも人助けを優先させるやさしい運転手を好演している。

'53(東宝)谷口千吉(原)黒澤明(原)飯村正(原)小川一男(原)芥川也寸志(原)三船敏郎、山根壽子、越路吹雪、岡田茉莉子、三好栄子、島秋子、青山京子、山村聰、三国連太郎、小林桂樹、藤原釜足、小泉博

**41** 11/25(木)4:00pm 12/26(木)1:30pm

### 消えた中隊(93分・35mm・白黒)

山中貞雄の『人情紙風船』、そして黒澤の『姿三四郎』の撮影で知られる名キャラマン三村明の初監督作品。直木賞候補にもなつた井手雅人の小説『地の塙』を黒澤と菊島隆三が共同脚色。ソ連軍と対峙する中隊が、対ソ戦を誘発しようとする策謀に巻き込まれる。

'55(日活)三村明(原)井手雅人(原)黒澤明、菊島隆三(原)高田一郎(原)大森盛太郎(原)辰巳柳太郎、河村憲一郎、清水彰、石山健二郎、野村清一郎、梅原道子、島田正吾、島崎雪子

**42** 11/25(木)7:00pm 12/14(火)4:00pm

### あすなろ物語(108分・35mm・白黒)

一人の少年が複雑な人間関係の中で成長していく様子を、桧になることを夢見て努力する「あすなろ」という樹木に託して描いた作品。堀川弘通の監督昇進を記念して、井上靖の自伝的要素の強い原作を黒澤が脚色した。原作にある小学生と中学生時代のエピソードに、高校生時代が加えられて、三話のオムニバス構成になつていて。

'55(東宝)堀川弘通(原)井上靖(原)黒澤明(原)山崎一雄(原)河東安英(原)早坂文雄(原)岡田茉莉子、根岸明美、久我美子、久保賢、鹿島信哉、久保明、木村功、小堀誠、浦邊条子、村瀬幸子、三好栄子、太刀川洋一、金子信雄

**43** 11/26(金)1:00pm 12/15(木)7:00pm

### 日露戦争勝利の秘史 敵中横断三百里(83分・35mm・白黒)

黒澤が『姿三四郎』の発表以前に執筆した脚本を森一生が監督した大映スコープ第1作。原作は『少年俱楽部』に連載された山中峯太郎の少年小説。映画化にあたり小国英雄が改定を行つた。日露戦争の奉天会戦を背景に、敵陣を突破し勝利をもたらす騎兵斥候隊の活躍を描く。

'57(大映東京)森一生(原)山中峯太郎(原)小国英雄、黒澤明(原)高橋通夫(原)下河原友雄(原)鈴木靜一(原)菅原謙二、北原義郎、高松英郎、根上淳、品川隆二、川崎敬三、浜口喜博、石井竜一、中村伸郎、伊澤一郎、船越英二

## ■脚本作品

**31** 11/24(木)1:00pm 12/3(金)7:00pm

### 四つの恋の物語(110分・35mm・白黒)

東宝争議の余波のなかでつくれ名監督たちが顔を揃えたオムニバス映画。黒澤は豊田四郎監督の第1話「初恋」を執筆。父の転勤で知人の家に預けられた女学生と、その家の高校生の間に芽生える淡い恋心がストレートに描かれる。

'47(東宝)第一話「初恋」(原)豊田四郎(原)黒澤明(原)川村清衛(原)松山崇(原)池部良、久我美子、第二話「別れも愉し」(原)成瀬巳喜男(原)小国英雄(原)木塚誠一(原)江坂実(原)木暮実千代、沼崎勲(原)第三話「恋はやさし」(原)山本嘉次郎(原)山崎謙太(原)伊藤武夫(原)北川恵司(原)木本健一、若山セツ子、飯田蝶子、第四話「恋のサーカス」(原)衣笠貞之助(原)八住利雄(原)中井朝一(原)平川透徹(原)浜田百合子、河野秋武

44 11/26(金)4:00pm 12/1(水)4:00pm

### 戦国群盗傳(115分・35mm・カラー)

黒澤英輔が山中貞雄(「梶原金八」)の脚本で監督した『戦国群盗傳』(1937年)のリメイク。アメリカ製西部劇とも比較された前作で助監督を務め「特に馬の出るモノ」シーンの経験が生かされて、『七人の侍』や『蜘蛛巣城』になる」と語った黒澤明が潤色にあたり、作品のダイナミックな要素が一層強調されている。

'59(東宝)監 東江敏男(原)三好十郎(脚)山中貞雄(脚)黒澤明(脚)鈴木武志(脚)北猛夫(脚)伊吹磨(脚)三船敏郎、鶴田浩二、司葉子、上原美佐、志村喬、千秋実、平田昭彦、河津清三郎

45 11/26(金)7:00pm 12/26(日)11:00am

### 殺陣師段平(86分・35mm・カラー)

1950年(東横)、1955年(日活)に次ぐ、同名戯曲の3度目の映画化で、1950年版と同様に黒澤が脚本を担当した。中村鴈治郎(段平)と市川雷蔵(澤田正二郎)との共演が見所だが、お春を演じた田中絹代はじめ、山茶花究、上田吉二郎、浪花千栄子等の魅力的な脇役たちの演技も楽しめる。

'62(大映京都)監 稲穂春海(原)長谷川幸延(脚)黒澤明(脚)今井ひろし(脚)加藤茂(脚)高橋半(脚)市川雷蔵、中村鴈治郎、高田美和、田中絹代、山茶花究、上田吉二郎、須賀不二男、深見泰三、眞城千都世、浪花千栄子

46 11/27(土)11:00am 12/14(火)7:00pm

### ジャコ萬と鉄(99分・35mm・白黒)

深作欣二の監督で「ジャコ萬と鉄」(1949年)を再映画化。ジャコ萬を丹波哲郎、鉄を高倉健が演じている。深作はオリジナルの作品について「終戦直後の状況のなかで日本人がああいう形で身体と身体をぶつけあい、戦いあうというようなものが、黒澤さん、谷口さん以外のドラマトゥルギーにはなかった」と語っている。

'64(東映東京)監 深作欣二(脚)梶原野恵三(脚)黒澤明、谷口千吉(脚)坪井誠(脚)近藤照男(脚)佐藤勝(脚)高倉健、丹波哲郎、江原真二郎、高千穂ひづる、南田洋子、入江若葉、山形勲、大坂忠志、浦辺彌子、小川守、石島房太郎、岡部正純、

47 11/27(土)1:30pm 12/21(火)6:00pm

### 姿三四郎(159分・35mm・白黒)

黒澤脚本による「姿三四郎」の再映画化(富田常雄による原作小説の映画化は三度目)。同年の「赤ひげ」で師弟を演じた三船・加山のコンビが矢野正五郎と三四郎に扮し、編集には黒澤も立ち会った。内川清一郎は本作の前に柔道映画を監督した経験がある。

'65(宝塚映画=黒沢プロ)監 内川清一郎(脚)富田常雄(脚)黒澤明(脚)小泉福造(脚)水谷浩(脚)佐藤勝(脚)加山雄三、三船敏郎、山崎努、岡田英次、九重佑三子、加東大介、左ト全、青木義朗、志村喬、飯田蝶子

48 11/27(土)5:00pm 12/17(金)1:00pm

### 雨あがる(91分・35mm・カラー)

武芸の達人でありながら人の良さがお世を妨げている武士とその妻。『まあだよ』の次回作に予定された「海は見ていた」に続き、黒澤が遺した最後の脚本(未完)を、黒澤映画ゆかりのスタッフ・キャストが結集して映画化。長く黒澤の助監督を務めた小泉堯史の監督第1作となった。ヴェネチア国際映画祭祭典の獅子賞を受賞。

2000(「雨あがる」製作委員会)監 小泉堯史(脚)山本周五郎(脚)黒澤明(脚)上田正治(脚)木村与四郎(脚)佐藤勝(脚)寺尾聰、宮崎美子、三船史郎、壇ふみ、井川比佐志、吉岡秀隆、加藤隆之、原田美枝子、松村達雄、仲代達矢

50 11/28(日)2:00pm 12/15(水)1:00pm

### 海は見ていた

(119分・35mm・カラー・英語字幕付)

山本周五郎の短篇小説「なんの花か薰る」と「つゆのひぬま」を脚色。江戸時代の深川を舞台に、岡場所に生きる遊女たちの姿を描いたシナリオを熊井啓が監督。「彼女たちの凜々しさやたくましさ。そういう生命力の強さとともに、再生への希望。それがあるなと感じたんです。これは『忍ぶ川』『サンダカン八番娼館』に通じるものですね」(熊井啓)。

2002(「海は見ていた」製作委員会)監 熊井啓(脚)山本周五郎(脚)黒澤明(脚)奥原一男(脚)木村威夫(脚)松村禎三(脚)清水美砂、遠野瓜子、永瀬正敏、吉岡秀隆、つみきみほ、河合美智子、野川由美子、鴨川てんし、北村有起哉、加藤隆之、土屋久美子、石橋蓮司、奥田瑛二

#### ■トーク・イベントのお知らせ

\* 入場無料(当日1回目の上映をご覧になった方は、そのままトーク・イベントに参加することができます。トーク・イベントのみの参加もできます。)

▶11月20日(土)1:30pm

#### スタッフが語る黒澤明

ゲスト(五十音順):  
上田正治氏(撮影)、小泉堯史氏(監督)、  
出目昌伸氏(監督)、紅谷信一氏(録音)  
司会:野上照代氏(元黒澤組スタッフ)

▶12月18日(土)1:40pm

#### スターが語る黒澤明

ゲスト(五十音順):  
香川京子氏、加藤武氏、仲代達矢氏  
司会:野上照代氏

#### 特別イベント

### 3D映画の知られざる歴史をたどる—ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント 講演と上映 3D映画の歴史

会場:大ホール

11月6日(土)

新たなブームの到来で注目を集め3D(立体)映画。ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」を記念して開かれる本特別イベントでは、ミュンヘン映画博物館ディレクターのシュテファン・ドレスラー氏を招き、映画史に登場した様々な3D映画の一部をデジタル上映でスクリーン上に再現しながら、知られざる3D映画の歴史をたどる講演を行います。

・詳細は当該チラシをご覧ください。

#### 展示室(7階)

#### [企画展]

### 生誕百年 映画監督 黒澤明

*Akira Kurosawa at his Centenary*

9月17日(金)~10月31日(日)

11月9日(土)~12月26日(日) \*月曜日は休室

巨匠黒澤明監督(1910~1998)の生誕百年を記念して、黒澤監督とその世界的な名作の数々にまつわる資料を展示し、その大いなる足跡をたどります。また近年フィルムセンターに寄贈された、黒澤作品の名優志村喬の旧蔵資料を公開する初の機会ともなります。

・詳細は当該チラシをご覧ください。

#### [常設展] 企画展に併設

### 展覧会 映画遺産

一東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

*The Japanese Film Heritage*

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

開室時間一午前11時~午後6時30分

(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)／大学生・シニア70円(40円)／高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATパスポートをお持ちの方、キャンバスメンバーズは無料

\*( )内は20名以上の団体料金です。

\*学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンバスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

\*フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

#### 図書室カレンダー

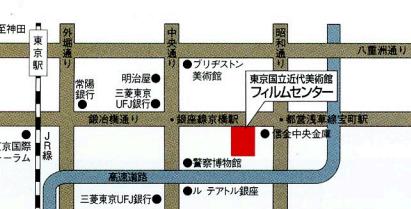
### 11月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 12月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
				4	5	
	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29
	30	31				

図書室(4階) 開室時間=午後0時30分~午後6時30分／入室は午後6時まで



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

#### ▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線京橋駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>



2010  
11-12  
大ホール

生誕百年 映画監督 黒澤明  
Akira Kurosawa Retrospective at his Centenary

月	火	水	木	金	土	日
11月	1 姿三四郎[1943年] (90分)	1:00pm 虎の尾を踏む男達 (59分)	4 醉いどれ天使	1:00pm (98分)	10 醜聞 スキャンダル(104分)	1:00pm 生きる
	2 一番美しく	4:00pm (85分)	5 わが青春に悔なし (110分)	8 静かなる決闘	4:00pm (95分)	11 羅生門
	9	10	11	12	13	14
	3 續 姿三四郎	7:00pm (82分)	6 素晴らしき日曜日 (109分)	9 野良犬	7:00pm (122分)	12 白痴
	18 隠し砦の三悪人	0:00pm (138分)	21 椿三十郎	0:00pm (95分)	24 どですかでん	11:00am (140分)
	19 悪い奴ほどよく眠る	3:30pm (151分)	22 天国と地獄	2:30pm (143分)	25 デルス・ウザーラ	2:30pm (141分)
	16	17	18	19	20	21
	20 用心棒	7:00pm (110分)	23 赤ひげ	6:00pm (185分)	26 影武者	6:00pm (180分)
	36 殺陣師段平[1950年] (104分)	11:00am 四つの恋の物語	1:00pm (110分)	40 吹けよ春風	1:00pm (82分)	43 日露戦争勝利の秘史 敵中横断三百里
12月	37 獣の宿	2:00pm (85分)	35 暁の脱走	4:00pm (110分)	41 消えた中隊	4:00pm (93分)
	23	24	25	26	27	28
	38 荒木又右卫門 決闘鍵屋の辻	5:00pm (82分)	39 戦国無賴	7:00pm (105分)	42 あすなろ物語	7:00pm (108分)
	17 どん底	1:00pm (125分)	14 七人の侍	11:30am (206分)	33 肖像	1:00pm (73分)
	5 わが青春に悔なし	4:00pm (110分)	44 戦国群盗傳	1:00pm (115分)	41 續 姿三四郎	4:00pm (82分)
12月	30	1	2	3	4	5
	25 デルス・ウザーラ	7:00pm (141分)	3 續 姿三四郎	7:00pm (82分)	16 蜘蛛巣城	7:00pm (109分)
	28 夢	1:00pm (119分)	34 ジャコ萬と鉄[1949年] (90分)	1:00pm 八月の狂詩曲	1:00pm 四つの恋の物語	1:00pm 白痴
	32 銀嶺の果て	4:00pm (88分)	30 まあだだよ	4:00pm (134分)	15 生きものの記録	4:00pm (103分)
	7	8	9	10	11	12
	13 生きる	7:00pm (143分)	24 どですかでん	7:00pm (140分)	36 殺陣師段平[1950年] (104分)	7:00pm 悪い奴ほどよく眠る (151分)
	16 蜘蛛巣城	1:00pm (109分)	50 海は見ていた	1:00pm (119分)	35 暁の脱走	1:00pm (110分)
	42 あすなろ物語	4:00pm (108分)	18 隠し砦の三悪人	4:00pm (138分)	38 荒木又右卫門 決闘鍵屋の辻	4:00pm (82分)
	14	15	16	17	18	19
	46 ジャコ萬と鉄[1964年] (99分)	7:00pm 日露戦争勝利の秘史 敵中横断三百里	7:00pm (83分)	2 一番美しく	4:00pm トーキーイベントスターが語る黒澤明	2:00pm 野良犬
20	9 野良犬	0:30pm (122分)	19 悪い奴ほどよく眠る (151分)	0:30pm 椿三十郎	11:00am (95分)	30 まあだだよ
	40 吹けよ春風	3:30pm (82分)	15 生きものの記録	4:00pm (103分)	24 どですかでん	1:30pm 醉いどれ天使
	21	22	23	24	25	26
	47 姿三四郎[1965年] (159分)	6:00pm 天国と地獄	7:00pm (143分)	28 夢	4:40pm (119分)	1:00pm 八月の狂詩曲
21	27 どん底	5:00pm (125分)	14 七人の侍	5:30pm (206分)	29 八月の狂詩曲	5:00pm (98分)
	27 乱	4:00pm (162分)	14 七人の侍	5:30pm (206分)	29 八月の狂詩曲	4:00pm (98分)

■作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。